佐賀県保険医新聞

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
（大樹生命佐賀駅前ビル4F）
電話　0952(29)1933
FAX　0952(23)5218
HP http://saga-doc.jp
✉hoken-i@star.saganet.ne.jp
購読料　1部　200円
送料込　年間2,400円
（会員の購読料は会費に含まれています）

歯科新規開業医講習会

新井 良一 副会長

進 武彦 常任理事

千葉 研介 常任理事

11月6日（水）佐賀市アバンセにて、当協会の新井良一副会長、進武彦・千葉研介各常任理事を講師に「歯科新規開業医講習会～個別指導時の心構えとカルテ記載の充実～ 審査、指導、監査にも対応」を開催し、5医療機関から5人の歯科医師の参加がありました。以下参加者からの感想です。

歯科新規開業医講習会に参加し、非常に有意義な時間を過ごしました。プログラムは専門分野で豊富な経験を持つ先生方の講演で構成され、知識の習得と実践的な指導を受ける機会となりました。新井先生による「佐賀県の保険指導、カルテ記載を中心とした指導」では、保険診療における正確なカルテ記載の重要性が強調され、実際の保険審査での視点を踏まえた具体的な指導をいただきました。先生の講義は、開業後の経営を成功させるために必要な保険請求の適切さを再認識させられる内容でした。

次に、千葉先生が「歯周病ガイドライン」について講演され、治療方針や診療プロトコルに基づいた治療計画の立て方について詳しく説明がありました。科学的根拠に基づく歯周病治療の進展とその実践方法についての内容は、患者さんへの適切な治療提供のために不可欠な知識となりました。

最後に、進先生の「症例で見るカルテ記載」では、実際の症例を通してカルテ記載のポイントや注意点を解説していただきました。複雑な症例への対応や適切な情報記載によって、診療記録が法律面でも診療面でも十分なものであるべきという視点が示されました。このセッションは実践的であり、すぐに日常診療に役立てることができる内容でした。

質疑応答では、各先生に対して現場での具体的な疑問を投げかけ、それぞれが丁寧に応答してくださり、多くの疑問点を解決することができました。参加者として、開業後の経営や診療において信頼できる指導を受けたことで、自信を持って診療に取り組むことができると感じました。

（鳥栖市　西村　賢人）

医科　新規開業医講習会のお知らせ

事前予約制、参加対象は会員の医師限定
※未入会の場合は入会手続をお願いいたします。

日時	2025年1月17日（金）19：30～21：45
会場	アバンセ特別会議室（佐賀市）
講師	中山 利浩（会長）、猪口 寛（副会長）、今村 洋一（常任理事）
申込方法	事務局へFAXまたはメールにてお申し込みください。 FAX：0952-23-5218 Mail：hoken-i@star.saganet.ne.jp

歯科研究会

歯周治療の診断や治療、SPT・P重防の長期管理を成功させる基本的なポイント

10月24日（木）、加藤開先生（目白メディカルロード歯科（東京）院長）を講師に歯科研究会「歯周治療の診断や治療、SPT・P重防の長期管理を成功させる基本的なポイント」を、オンライン配信にて開催し、91医療機関から93人の参加がありました。以下参加者からの報告です。

加藤 開 先生

当セミナーを聴講させていただいた。オンラインのみでの開催ということで実技実習付きのセミナーならともかく、座学での研修内容については遠隔地在住の受講希望者には（あるいは演者にとっても）時間・移動距離などの物理的制約から解放されるのでいつもありがたく思っている。

内容については、今年度の改訂を踏まえて、歯周治療の一連の流れについて診断・治療から長期管理の、ステップごとに整理された注意点、ポイントを提示していただいた。特にP重防とSPTそれぞれについて長期管理の中での状況に応じた考え方の切り替えのポイントや、それに伴った算定方法については大変参考になり、受講後も事前配布の資料データを折に触れて見返している次第である。

後半臨床例を提示しながら、重々承知のうえではあるが、原因除去が歯周治療の原則であり、基本治療・外科治療・機能回復治療を基本として進めていくことが肝要であること、また対症療法（むしろ病態増悪にも繋がりかねないこともあり）を慎むべき点についても言及された。質疑応答についても聴講者からのリアルタイムでのチャットへの書き込みが多数あったようで、日ごろの診療での疑問や悩みどころが多いことがうかがわれた。その中でも進行の方でピックアップしてもらい、講演内容と照らし合わせて演者先生からの回答があった（ピックアップできなかったものについては後日回答とのこと）。

歯周病治療についてはガイドライン、ステージング、グレーディングに応じた方法論があるものの、患者個々の病態はかなりの多様性を極め、長期管理も高齢化が伴うとさらに難しい点も加わってくることになり（質問にもあったように他院で行われた既存のインプラントの長期管理もどう向き合っていくのか、なども含め）、さらに診断、展望を見据えることの大切さを再認識したところである。

歯周治療を進めていく上でチーム連携、他業種連携は必須であり、取り組むべき課題はまだまだ残されていると思うので、今回に限らず今後もこのようなセミナーの開催を希望するものである。

（ペンネーム　長寿繋栄）

会員限定！
ネットで歯科の施設基準研修が受けられます！

スマートフォンやパソコンで、いつでもどこからでも研修が受けられます。修了証も発行します。URLまたはQRコードから必要なコースを受講してください。

ご不明な点は当会までご連絡ください。　（事務局）

https://cypher.ne.jp/ejoin/

協会会員数

医科	649人
歯科	327人
合計	976人

（10月31日現在）

主な記事

・11・3憲法集会……2面
・現行保険証の継続を求めます……2面
・わたしの一言「マイナ保険証の登録解除を申請しました」……3面
・労務管理「フリーランス法が施行」……5面
・経営税務「ふるさと納税のしくみと注意点」……6面

曙

今年1年を振り返ってみるに、さまざまな形の「戦い」を目の当たりに▼戦争：地球上では今まさに大きな「戦い」×2が。戦況や被害状況がほぼリアルタイムで。ただただ平和、平穏、平凡の2文字×3に感謝▼野球：WBC、MLBでの「戦い」への大谷翔平選手の意欲、闘志、努力の2文字×3は、まさに日本の誇り▼気候：〝温暖化〟ではなく〝灼熱化〟との「戦い」のこの夏。気候変動は生態系危機、自然災害危機、食糧危機の危機×3には真剣な「戦い」を▼災害：世界中で頻発している大災害。特に能登半島では正月早々の大地震から9月には豪雨と、「戦い」意欲を削ぐ再被害。災害×2の被災者にわれわれはどう寄り添うべきか▼選挙：世界を揺るがすアメリカ大統領選挙。「またトラ」か吉か凶か、これからが「戦い」。衆議院選挙では自・公与党にお灸を据えた国民の「戦い」。兵庫県知事出直し選挙ではSNSの追い風で「またサイ」！と思いきや逆風に変わり、またピンチ。これからの選挙はSNSとの「戦い」▼マイナ：カードも保険証も今はまだマイ・ナスだと叫ばれてもアメとムチでゴリ推しの国。果たしてこの「戦い」はどんな形での収束か？▼老い：私も後期高齢者の仲間入り。診療は体力、視力、気力の2文字×3との「戦い」。この「戦い」はいつまで続けられるか？

（鳥栖市　上松　誠八郎）